

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 加藤大豊

見つけよう 奉仕の新生面  
Discover a New World of Service

No. 39

1984-85年度 RI 会長 カルロス・カンセコ

## 第133回例会 昭和60年4月9日(火) 晴

### ◇ “奉仕の理想”

#### ◇出席報告

会員 55 名 出席 43 名  
出席率 78.18 %  
前回 4月2日 (修正出席率) 100 %  
make up

青山君(4/5札幌幌南), 浅井君(3/28瑞穂), 古川君(4/4西), 橋本君(4/5北), 林君(4/5北), 堀江君(4/4西), 河合君(4/4大須), 木全君(4/3和合), 小池君(4/5北), 水野(健)君(4/6守山), 斉藤君(3/28瑞穂), 鈴木(田)君(3/28瑞穂), 手島君(4/5港)

#### ◇ビジター数紹介 66名

#### ◇お誕生日祝

手島君(4/8), 永井君(4/10)

#### ◇ニコボックス

林君(飛行機野郎でホームクラブ休みました。どうか一人で空の散歩を楽しんでいます), 水野(健)君(暫く, さぼっておりました), 太田君(本日, 卓話させて頂きます), 新美君(武内清君には, 大変お氣遣い頂きました), 大口君(本日4/9は, 次女の誕生日です), 堀場君(先回の例会では, 大変お世話をかけました), 古川君(例会欠席で失礼しました), 永井君(中京テレビの武内さん, 先週はお世話になりました。お誕生日祝), 手島君(お誕生日祝), 宮尾君(結婚記念祝)

#### ◇谷口幹事報告

1. 名古屋大須RC認証伝達式の出席席を, まだ連絡頂いてない方は, 事務局へ至急連絡下さい。
2. 本日例会終了後, 次年度親睦活動委員会を2F橋の間で, 海外姉妹提携クラブ委員会を2F扇の間にて開催しますので, お集り下さい。
3. ロータリーの友, 3月号と4月号が来て居りますので, お帰りにお持ち下さい。

### ◇加藤大豊会長挨拶

最近東ドイツ政府が東ドイツ人の西ドイツへの移住を勧め, 昨年だけでも2万3,000人が移住しています。かって, 境界線に張り巡らされた鉄条網を越えようとして, 多くの犠牲者が出たことを思えば, 大変な変わりようです。西ドイツの新聞にも“ドイツの春”と書き立てられる程に両者は歩み寄りを見せ, 逆に雪解けの行き過ぎが心配されています。西ドイツ政府は東西の企業間取引を数件認可し, 東ドイツへの融資の増加も約束しました。東ドイツでは, 西ドイツのテレビ放送の受信量を増やし, 先程述べた西との国境に配備されていた, 亡命者を射殺するための無人操作の自動銃も, 幾つか撤去したそうです。今年のロス五輪には, ソ連に同調し, 参加しませんでした。東ドイツは優秀なスポーツ選手を数多く育て, 金メダル獲得国で常に上位に入っています。そして西ドイツも亦, スポーツ選手育成には大きな力を入れており, この両国が手を結べば, 強力なスポーツ王国になる事は間違いありません。この雪解け現象は東ドイツが得をしているという批判が西側諸国にあります。東ドイツ政府は西側への移住の枠を広げる事で, とかく問題を起こす反体制者を国外へ出し, これに対し, 西ドイツ政府が政治犯1人に付き1万8,000ドル, 約440万円を支払っていると言われています。東ドイツは, 貿易上西ドイツの強い援助がなくてはやっていけないのが現実であり, ドイツの再統合はまだ遠い夢のようです。しかし現状維持を望む他の国にとっては, ドイツ両国の動きはかなり気にかかるところでしょう。1988年ソウル五輪開催にあたり, 南北朝鮮の雪解けへ向けての板門店会談, 11月26日発表された17年ぶりのアメリカ・イラクとの外交再開, 又, アメリカ・ソ連の外相会談といい,

世界の平和に向け各国が一步でも前進する事は、大変望ましい事です。そして、1988年のソウル五輪には、I O Cに加盟している全てのN O C, 160ヶ国以上の国々が参加することが出来るよう、私もアマチュアスポーツの関係者の一人として願っています。愈々、今年8月には神戸で若人のオリンピック、ユニバーシャード大会が開催されます。

◆講演

“私の職業に就いて”

会員 太田 茂 君



私の職業でございますが、現在、小さい企業を三ツツほど致しております。

1. 株式会社 マルモパック
2. マルモ物産株式会社 (倉庫業)
3. 株式会社 ジャパンプラン (コンサルタント業)

メインは㈱マルモパックで、これについて説明申し上げますと、この業種は世間一般に馴染みが薄くて一言で申し上げますと包装材製造業とでも申します。

詳しく説明を申し上げますと、昨年年末に皆様に出させて戴きました“福ダルマ”これが一番説明に解かり易い商品ではないかと思ひます。

この福ダルマの生地は、パルプおよび紙を溶解して圧縮成形およびパキームしたもので別名モールドパルプと申します。この生地の製造方法を利用し、更に応用して、一般の包装用材を考案しました。

一般的な包装用材に使用されだした歴史は浅く、戦後30年前後ではないかと思ひます。当社の包装用材の製造は“無”のものから“有”のものを生み出す仲々と面白い職業であるのでございます。

近代の包装は広い意味で商品の一部であり、又商品の重要な構成要素となつて、種々の業種の、多くの人々の協力で、行なわれているのでもあります。

物の流れから見れば、大きな所を拾っただけで、

1. 基礎資材をつくる人
2. これを加工して包装資材を作り、加工して仕上げる人
3. 中身製品の組み合わせで、商品化する人
4. 物流を担当する人

以上の人々の協力で、行なわれているのであります。

又、反面ソフト面から眺めれば

1. 研究部門で技術研究をする人
2. デザイン、商品の評価を行なう人
3. 作業システムを検討する人

4. 情報を調査整理する人等々、これ又多くの人による協力が行なわれております。

このように商品が、生産者から消費者に届くまでには、いくつかの包装過程や流通上のポイントを通過して商品にマッチした包装形態をとり、包装材のコスト作業性、美観等、トータルで考慮しなければならないのです。

近來の包装は、唯単に、その商品を“包む”と言うだけでなく、商品の付加価値を増すものであり、商品の一部として進歩して参りました。

今日の我が国の包装業界は五兆円産業に成長し、我が国産業界に、その地位を確立すると共に、包装技術の発展は経済に、又、国民生活の向上に極めて、大きな役割を果たしております。然しながら、その反面、国民生活に大きな役割を果たせば果たす程、包装に対する関心と批判は強くなってまいりました。

当社ではこの業界に進出した時点から、無公害の有限資源の製品を作り出し、今後も内外に亘る紙の販売活動をし、経験と企画力を軸に信頼される製品を提供し、皆様に奉仕する事を心がけて、仕事をしていきたいと思つている次第であります。今後其末長く見守つて戴きたく存じます。

◆昭和60年2月 分區別会員数及び出席率

(△印は減)

分 区	クラブ名	会員数	出席率	例会数	昭会員数	増減
尾 張 第 一 分 区	半 田	67	96.25	4	68	△ 1
	半 田 南	48	99.45	4	47	1
	○ 東 知 多	51	94.00	4	49	2
	○ 名 古 屋	224	95.48	4	215	9
	○ 名 古 屋 千 種	55	98.61	4	55	0
	◎ 名 古 屋 東	101	97.51	3	95	6
	○ 名 古 屋 北	100	100.00	4	97	3
	○ 名 古 屋 北	57	100.00	4	56	1
	○ 名 古 屋 名 東	61	100.00	4	58	3
	○ 名 古 屋 南	118	100.00	4	112	6
	○ 名 古 屋 港	110	99.76	4	106	4
	◎ 名 古 屋 瑞 穂	67	100.00	4	63	4
	○ 名 古 屋 守 山	83	99.67	4	86	△ 3
	○ 名 古 屋 中	106	99.37	3	102	4
	○ 名 古 屋 西	147	99.11	4	148	△ 1
	○ 名 古 屋 大 須	40	96.87	4	—	40
	○ 名 古 屋 東 南	80	100.00	4	81	△ 1
○ 名 古 屋 和 合	86	100.00	4	84	2	
◎ 東 海	57	98.24	4	51	6	
○ 常 滑	63	97.20	4	64	△ 1	
○	20C	1,721	98.60	1	1,637	84

◎6%増強達成 ○3%増強中 (ガバナーステラーより)

◆例会変更のお知らせ

名古屋名東RC 4/23(水)春の家族会を為、4/24(木)

御園座にてP. M. 15:15より

名古屋空港RC 4/22(月)夜間例会を為、中日パレスにて

P. M. 18:00より

◆次回例会(4月16日)

講演 “音楽の楽しみ”

二期会準会員 谷上 節子さん(紹介 大谷君)